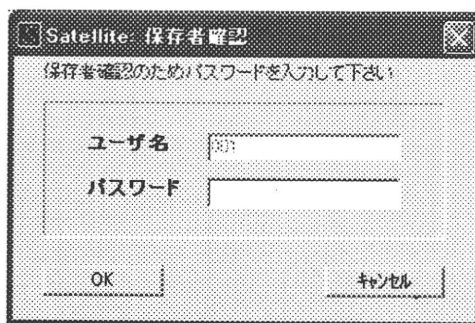


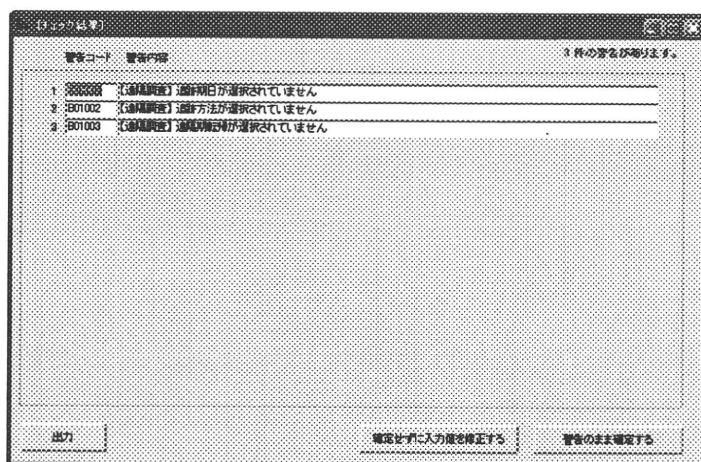
### 5. 3. 2 保存する

データを入力したら、一時的にデータを保存できます。保存された分冊はいつでも入力・修正することが可能です。保存時に簡単な整合性のチェックが行われ、パスワードを要求されます。

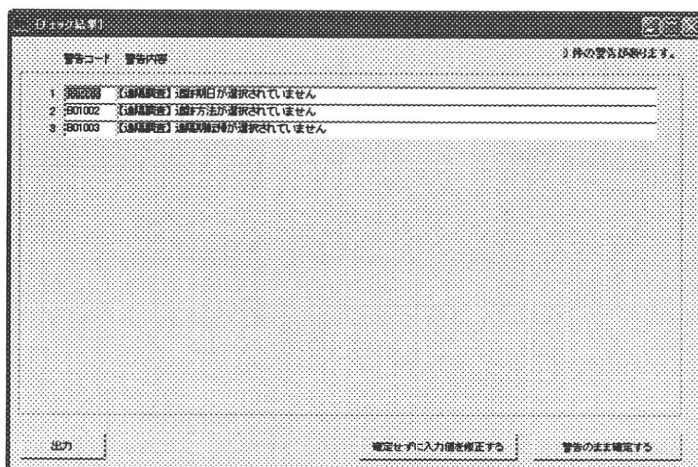


不備や整合性に問題がある場合、下記のような画面がでます。修正することをお勧めしますが、そのまま保存することも可能です。

「出力」では、notepad に警告内容を出力します。必ずしも出力する必要はありませんが、警告が多い場合、その後の修正作業がしやすくなると思われます。



警告内容の先頭に「《確定できません》」とある場合は、その項目を修正しない限り、確定することができません。



### 5. 3. 3 確定する

[Shuttle]を使用するにあたって、「確定」は非常に大きな意味を持ちます。紙のCRFで言えば、医師の印鑑が押されたこと、もしくは自筆のサインがなされたことを意味します。確定は分冊単位で行われ、中央事務局の許可がない限り、医療機関においても修正できません。慎重に行ってください。確定にはパスワードが要求されます。

Satellite 確定者確認

確定者確認のためのパスワードを入力して下さい。

ユーザ名: \_\_\_\_\_

パスワード: \_\_\_\_\_

OK キャンセル

確認

警告のまま確定すると、後日、別担当合せて頂きます。また、必要に応じて修正を依頼することがあります。本当に確定してよろしいですか？

はいいいえ

警告

【重要事項】

「確定は、分冊[診療期間調査票]の全ての入力内容に対して、確定者が署名または押印することと同等の効力であること」に同意の上で確定を続行します。

(確定日は、[ 2009/02/20 ]です)

はいいいえ

不備や整合性に問題がある場合、下記の警告画面がでます。できる限り修正して再度確定を行ってください。警告のまま確定された場合には、問い合わせをさせていただきますので、ご了承ください。

\*\*\*評価に必要な項目（警告内容先頭に「《確定できません》」の場合、確定できないようになっています。

チェック結果

警告コード 警告内容

8 件の警告があります。

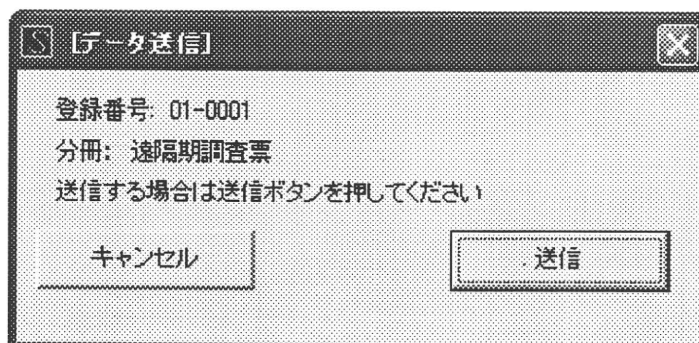
|   |        |                                       |
|---|--------|---------------------------------------|
| 1 | A09001 | 《脊髄障害》膀胱直腸障害が選択されていません                |
| 2 | A09020 | 《脊髄障害》退院前MMTが選択されていません                |
| 3 | A09021 | 《脊髄障害》退院時の歩行が選択されていません                |
| 4 | A11001 | 《《確定できません》》【退院】退院が選択されていません           |
| 5 | A12001 | 《《確定できません》》【術後評価】術後造影CTの実施が選択されていません  |
| 6 | A12008 | 《《確定できません》》【術後評価】術後AKA評価の実施が選択されていません |
| 7 | A12011 | 《《確定できません》》【術後評価】術後脊髄MRIの実施が選択されていません |
| 8 | A13001 | 《《確定できません》》【中止】中止が選択されていません           |

出力 保存せずに入力値を修正する 警告のまま保存する

#### 5. 3. 4 送信する

確定された分冊を中央事務局へ送信します。確定後は、できるだけ早く、可能であれば、確定直後に送信していただくようお願いします。

送信ボタンをクリックすると下の画面が表示されます。



送信ボタンをクリックすると、データの送信が開始されます。

送信が失敗した場合には、

- (1) インターネットに接続可能なパソコンであるかどうかを確認して下さい。
- (2) 通信設定（メイン画面より可能）が正しく行われているか確認して下さい。
- (3) 通信設定がお使いのパソコンで有効であるものか確認して下さい。

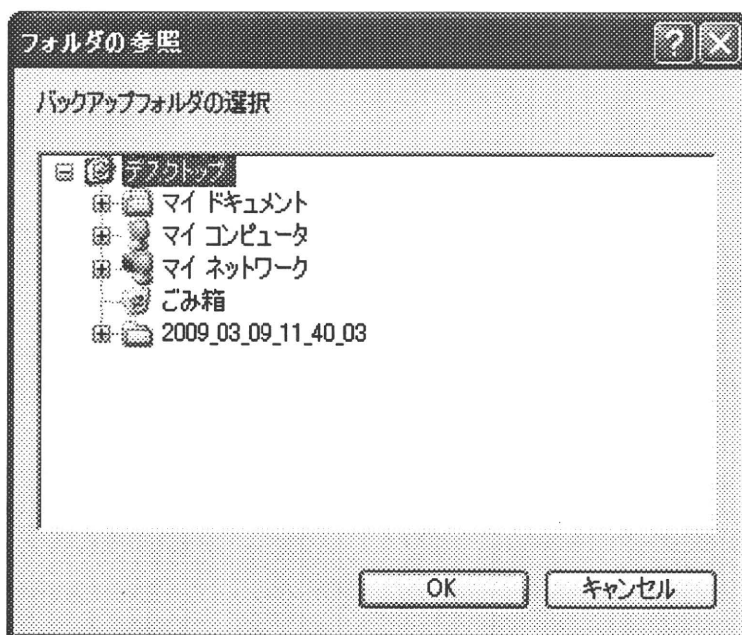
例えば、医療機関内で行った通信設定の場合、医療機関内のパソコンからは正常に送信が可能であっても、別の場所からであると送信ができない場合があります。

\*一度確定したデータは何度でも送信可能です。送信が失敗した場合には、設定を確認後、再度送信をしてください

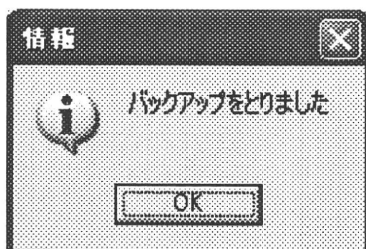
### 5. 3. 5 バックアップする

入力されている Shuttle の内容を使用しているパソコンに保存します。

症例一覧の右下「バックアップ」ボタンをクリックすると、保存先のフォルダ指定画面が表示されます。

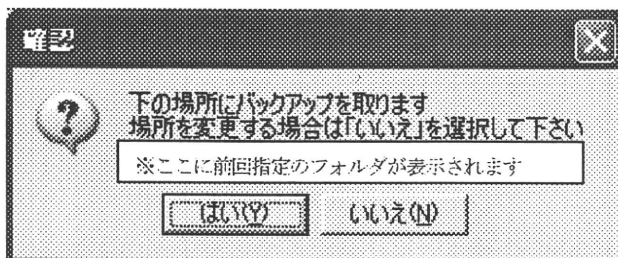


バックアップが完了すれば、メッセージが表示されます。



表示された後、指定した場所にフォルダが作成されているか確認して下さい。  
フォルダ名は、「[年 4 桁]\_[月 2 桁]\_[日 2 桁]\_[時 2 桁]\_[分 2 桁]\_[秒 2 桁]」です。  
例) 2009\_03\_09\_11\_40\_03

次回バックアップする際には、前回指定したフォルダが表示されます。  
同一箇所にバックアップする際は、「はい」をクリックして下さい。





### 5. 3. 6 クエリ

症例一覧画面

検索  
 登録番号  観察方向 全て  
 ID  送信 全て  
 氏名  手術開始日  ~  開始日が空欄の症例も検索

退院時の転帰  全て  退院  転院  死亡  
 調査票  全て  未入力  入力中  確定済  修正中  
 遠隔期  全て  未入力  入力中  確定済  修正中  不要

登録症例: 2 例 表示件数: 2 例

| 登録番号    | ID      | 氏名       | 観察方向 | 手術開始日      | 退院時の転帰 | 送信 | 調査票    | 遠隔期調査票 | 登録情報の修正 |
|---------|---------|----------|------|------------|--------|----|--------|--------|---------|
| AA-0001 | TEST-A1 | オガトリユウイチ | 前向き  | 2009/03/02 | 転院     | 送信 | 確定済 入力 | 確定済 入力 | 修正      |
| AA-0002 | TEST-A1 | オガト 7777 |      |            |        | 送信 | 未入力 入力 | 確定済 入力 | 修正      |

新規症例登録 一括送信 通信設定 パスワード変更 バックアップ 閉じる

登録番号 : AA-0002 の症例について遠隔期調査票を確定して送信した状態です。  
 データセンターにてクエリが発行されると、以下のように「修正中」と表示されます。

症例一覧画面

検索  
 登録番号  観察方向 全て  
 ID  送信 全て  
 氏名  手術開始日  ~  開始日が空欄の症例も検索

退院時の転帰  全て  退院  転院  死亡  
 調査票  全て  未入力  入力中  確定済  修正中  
 遠隔期  全て  未入力  入力中  確定済  修正中  不要

登録症例: 2 例 表示件数: 2 例

| 登録番号    | ID      | 氏名       | 観察方向 | 手術開始日      | 退院時の転帰 | 送信 | 調査票    | 遠隔期調査票 | 登録情報の修正 |
|---------|---------|----------|------|------------|--------|----|--------|--------|---------|
| AA-0001 | TEST-A1 | オガトリユウイチ | 前向き  | 2009/03/02 | 転院     | 送信 | 確定済 入力 | 確定済 入力 | 修正      |
| AA-0002 | TEST-A1 | オガト 7777 |      |            |        | 送信 | 未入力 入力 | 修正中 入力 | 修正      |

新規症例登録 一括送信 通信設定 パスワード変更 バックアップ 閉じる

修正中の遠隔期調査票を開くと右上に「お問合せ内容」というボタンが赤枠で表示されます。

登録番号: AA-0002

遠隔期調査票

お問合せ内容

追跡期日: 2009/03/26

追跡方法  
 電話  カルテ

遠隔期転帰  
 生  死 死亡日: [ ]

遠隔期死因  
 交通事故死  心疾患  脳血管障害  
 その他 [ ]

保存 確定 キャンセル 時系列 画面キャプチャ 印刷 閉じる

お問合せ内容ボタンをクリックするとデータセンターからの問い合わせ内容が表示されます。

お問合せ

登録番号: AA-0002

遠隔期調査票

1件のお問合せ事項があります

| 問合せ番号 | タイトル        | 問合せ文   | 回答期限日 | 問合せ時確定回数 |
|-------|-------------|--|-------|----------|
| 0001  | 追跡日をご確認ください | 追跡期日が手術開始日より前の日付になっております。<br>ご確認のうえ、修正をお願いします。 | [ ]   | 2        |

閉じる





確定の理由を聞かれますので、「修正有」もしくは「修正無」か選択し、その理由、内容を入力してください。

**【再確定理由】**

登録番号： AA-0002  
遠隔期調査票

1件のお問合せ事項についての修正理由を記載して下さい。■は任意。

| 問合せ番号  | タイトル        | 問合せ内容  | 修正有無・修正理由(再確定時医師記入欄)                                   | 問合せ確定回数 |
|--------|-------------|--|--|---------|
| 000001 | 手術日をご確認ください | 手術期日が手術開始日より前の日付になっております。<br>ご確認のうえ、修正をお願いします。 | <input type="radio"/> 修正有<br><input type="radio"/> 修正無 | 2       |

必須記入

お問合せ事項に関する修正有無と修正理由

OK キャンセル

修正有の場合

**【再確定理由】**

登録番号：AA-0002  
 遠隔期調査票  
 1件のお問合せ事項についての修正理由を記載して下さい。■は任意。

お問合せ事項に関する修正有無と修正理由

| 問合せ番号 | タイトル        | 問合せ内容  | 問合せ確定回数 |
|-------|-------------|--|---------|
| Q0001 | 追跡日をご確認ください | 追跡期日が手術開始日より前の日付になっております。<br>ご確認のうえ、修正をお願いします。 | 2       |

必須記入

修正有  
 修正無

正しい日付に修正しました。

OK キャンセル

修正無の場合

**【再確定理由】**

登録番号：AA-0002  
 遠隔期調査票  
 1件のお問合せ事項についての修正理由を記載して下さい。■は任意。

お問合せ事項に関する修正有無と修正理由

| 問合せ番号 | タイトル        | 問合せ内容  | 問合せ確定回数 |
|-------|-------------|--|---------|
| Q0001 | 追跡日をご確認ください | 追跡期日が手術開始日より前の日付になっております。<br>ご確認のうえ、修正をお願いします。 | 2       |

必須記入

修正有  
 修正無

修正の必要はありません。

OK キャンセル



再び「確定済」となったら送信してください

症例一覧画面 Ver1.000

検索

登録番号  観察方向  送信

ID

氏名

手術開始日  ~   開始日が空欄の症例も検索

退院時の転帰  全て  退院  転院  死亡

調査票  全て  未入力  入力中  確定済  修正中

遠隔期  全て  未入力  入力中  確定済  修正中  不要

検索

登録症例: 2 例 表示件数: 2 例

| 登録番号    | ID ▲    | 氏名 ▲     | 観察方向 | 手術開始日      | 退院時の転帰 | 送信 | 調査票    | 遠隔期調査票 | 登録情報の修正 |
|---------|---------|----------|------|------------|--------|----|--------|--------|---------|
| AA-0001 | TEST-A1 | オカト リウイ  | 前向き  | 2009/03/02 | 転院     | 送信 | 確定済 入力 | 確定済 入力 | 修正      |
| AA-0002 | TEST-A1 | オカト 7777 |      |            |        | 送信 | 未入力 入力 | 確定済 入力 | 修正      |

新規症例登録 一括送信 通信設定 ハスロト変更 バックアップ 閉じる

## 6. Shuttle の画面説明

### 6. 1 新規症例登録

症例一覧画面左下の「新規症例登録」ボタンをクリックします。

#### 6. 1. 1 新規症例登録

※ ここで入力された内容は、送信されません。各施設でのみ参照可能です。

※ 氏名とIDの組み合わせで、Shuttle内に同一症例が重複していないかチェックされます。

| 項目       | 内容   |
|----------|--|
| 氏名 (姓)   | 患者さんの姓を入力します。 ※ 半角カタカナで入力して下さい。            |
| 氏名 (名)   | 患者さんの名を入力します。 ※ 半角カタカナで入力して下さい。            |
| ID       | カルテIDを入力します。<br>※ 半角で正確に入力して下さい。           |
| ID (再入力) | 間違いを防ぐため、カルテIDを再入力します。<br>※ 半角で正確に入力して下さい。 |

## 6. 2 試験登録

症例一覧画面から登録・修正を行いたい症例の、調査票「入力」ボタンをクリックします。

症例一覧画面 Ver0.70

検索  
 登録番号  観察方向: 全て  
 ID  送信: 全て  
 氏名  退院時の転帰:  全て  退院  転院  死亡  
 手術開始日:  ~  開始日が空欄の症例も検索  
 調査票:  全て  未入力  入力中  確定済  修正中  
 遠隔期:  全て  未入力  入力中  確定済  修正中  不要  
 条件クリア 検索

登録症例: 4 例 表示件数: 4 例

| 登録番号    | ID           | 氏名      | 観察方向 | 手術開始日 | 退院時の転帰 | 送信 | 調査票    | 遠隔期調査票 | 登録情報の修正 |
|---------|--------------|---------|------|-------|--------|----|--------|--------|---------|
| 01-0001 | JASPAR-PT-00 | シタスパー知ウ | 前向き  |       | 死亡     | 送信 | 未入力 入力 | 未入力 入力 | 修正      |
| 01-0002 | JASPAR-PT-10 | シタスパーハコ | 前向き  |       |        | 送信 | 確定済 入力 | 未入力 入力 | 修正      |
| 01-0003 | JASPAR-PT-02 | シタスパーソウ |      |       |        | 送信 | 入力済 入力 | 未入力 入力 | 修正      |
| 01-0004 | JASPAR-PT-03 | シタスパーハミ |      |       |        | 送信 | 入力済 入力 | 入力済 入力 | 修正      |

新規症例登録 一括送信 通信設定 パスワード変更 バックアップ 閉じる

## 6. 1. 2 登録票

登録票

登録番号: 01-0004

登録票 | 患者情報 | 既往歴 | 大動脈病変 | Adami-Levitz 動脈の判定 | 手術情報 | 手術 (Open surgery) 情報 | 手術 (TEVAR) 情報 | 手術保険 | 腎臓障害 | 術後合併症 | 退院 |

記入日: [ ]

観察方向  
 後ろ向き  前向き

選択基準1  
 胸部下行、胸腹部大動脈手術もしくはステントグラフト治療を施行された患者  はい  いいえ

選択基準2  
 2000年1月から2010年12月までに手術を施行された患者  はい  いいえ

選択基準3  
 前向き登録を行う患者に対しては、同意能力があり、自ら同意文書に署名できる患者  はい  いいえ

同意取得日: [ ]

保存 確定 戻る 時系列 印刷キップチャ 印刷 閉じる

| 項目    | 内容  |
|-------|---|
| 記入日   | 分冊の記入日を選択して下さい。   |
| 観察方向  | 「後ろ向き」調査なのか、「前向き」調査なのか選択して下さい。<br>「前向き」選択した場合のみ、《選択基準3》、《同意取得日》を入力できます。 |
| 選択基準1 | 「はい」・「いいえ」合致するものを選択して下さい。   |
| 選択基準2 | 「はい」・「いいえ」合致するものを選択して下さい。   |
| 選択基準3 | 「はい」・「いいえ」合致するものを選択して下さい。<br>《観察方向》で「前向き」選択した場合のみ、入力できます。               |
| 同意取得日 | 同意取得日を選択して下さい。<br>《観察方向》で「前向き」選択した場合のみ、入力できます。                          |

### 6. 1. 3 術前・患者背景

登録番号 : 01-0001  
 登録原 : 患者背景 ; 既往歴 ; 大動脈疾患 ; Adamiweizに動脈の閉塞 ; 手術情報 ; 手術(Open surgery)情報 ; 手術(TEVAF)情報 ; 腎臓情報 ; 腎臓障害 ; 腎臓合併症 ; 遠隔 ; ...

術前

年齢 :  歳(満年齢)

性別 :  男  女

身長 :  cm (小数点第一位を四捨五入して整数値を選択)

体重 :  kg

BMI :  BMI 計算

保存 確定 印刷 戻る

| 項目  | 内容                                      |
|-----|---|
| 年齢  | 同意取得時の満年齢を選択して下さい。                      |
| 性別  | 男・女を選択して下さい。                            |
| 身長  | 小数点第1位を四捨五入した整数を選択してください。               |
| 体重  | 小数点第1位を四捨五入した整数を選択してください。               |
| BMI | 《身長》、《体重》記入後、「BMI 計算」ボタンのクリックで自動計算されます。 |



## 6. 1. 4 術前・既往歴

| 項目    | 内容  |
|-------|---|
| 高血圧   | 高血圧と診断され治療を受けている場合、「あり」を選択して下さい。  |
| 高脂血症  | 高脂血症と診断され治療を受けている場合、「あり」を選択して下さい。   |
| 糖尿病   | 糖尿病と診断され治療を受けている場合、「あり」を選択して下さい。<br>「あり」の場合、糖尿病治療で詳細を選択して下さい。                   |
| 糖尿病治療 | 《糖尿病》で「あり」を選択した場合のみ、入力できます。<br>何れか1つ選択して下さい。                                    |
| 喫煙歴   | 喫煙経験（現在喫煙、過去喫煙）のある人は「あり」を選択して下さい。<br>「あり」の場合、現在喫煙の有無を選択して下さい。                   |
| 現在喫煙  | 《喫煙歴》で「あり」を選択した場合のみ、入力できます。<br>喫煙経験があり、現在も喫煙している人は「あり」を選択して下さい。                 |
| 冠動脈疾患 | 心筋梗塞、PCI、CABG のいずれかの既往がある場合、「あり」を選択して下さい。                                       |
| 腎不全   | Cr>1.5mg/dL の場合、「あり」を選択して下さい。<br>「あり」の場合、透析の有無を選択して下さい。                         |
| 透析    | 《腎不全》で「あり」を選択した場合のみ、入力できます。   |
| 脳血管障害 | 脳梗塞または脳出血の既往がある場合、「あり」を選択して下さい。   |
| 慢性肺障害 | %VC<60%あるいはFEV1.0%<70%の場合、「あり」を選択して下さい。   |
| 肝疾患   | Child 分類 B 以上の慢性肝炎あるいは肝硬変の場合、「あり」を選択して下さい。<br>「Child 分類」ボタンクリックで分類方法の詳細が表示されます。 |
| 心機能   | 《EF》、或いは《%FS》いずれかを入力して下さい。  |

※ 不明の場合は、「不明」を選択して下さい。

※ これらの項目は全て必須項目となっています。

6. 1. 5 術前・大動脈病変

| 項目             | 内容   |
|----------------|--|
| 緊急度            | 術前の緊急度を選択して下さい。<br>「緊急」：診断から 24 時間以内<br>「準緊急」：診断から 24 時間以上 48 時間以内   |
| 理由             | 《緊急度》が「準緊急」或いは「緊急」の場合、何れか1つ選択して下さい。  |
| ショック           | 《緊急度》が「準緊急」或いは「緊急」の場合、有無を選択して下さい。<br>ショックとは、収縮期血圧 80mmHg 以下が 30 分以上続くもの、<br>または収縮期血圧 80mmHg 以上を維持するためにカテコラミンの投与を必要としたもの、これに準じるものを指します。 |
| 手術の目的となった大動脈病変 | 複数選択することができます。<br>「その他」の場合、詳細を自由記載欄に記入して下さい。   |
| 病因             | 複数選択することができます。   |
| 大動脈手術既往        | 既往の有無を選択して下さい。<br>「あり」の場合のみ、《部位》、《内腸骨動脈》を選択できます。   |
| 部位             | 《大動脈手術既往》「あり」を選択した場合のみ、選択できます。<br>複数選択することができます。<br>「胸腹部」、「腹部」の場合のみ、《腹部大動脈手術の詳細》を選択できます。   |
| 内腸骨動脈          | 状態を1つ選択して下さい。  |
| 腹部大動脈手術の詳細     | 《大動脈手術既往》「あり」で、《部位》が「胸腹部」或いは「腹部」の場合のみ選択できます。詳細を1つ選択して下さい。  |

## 6. 1. 6 Adamkiewicz 動脈の同定

| 項目                    | 内容  |
|-----------------------|---|
| Adamkiewicz 動脈同定検査の実施 | 「なし」の場合、《検査を実施しなかった理由》を選択して下さい。<br>「あり」の場合、《検査》、《検査の実施日》、《同定可能》、《部位》を選択して下さい。 |

《Adamkiewicz 動脈同定検査の実施》「なし」の場合：

|              |   |
|--------------|---|
| 検査を実施しなかった理由 | 《Adamkiewicz 動脈同定検査の実施》「なし」選択時のみ選択できます。<br>「その他」の場合、詳細を自由記載欄に記入して下さい。 |
|--------------|---|

《Adamkiewicz 動脈同定検査の実施》「あり」の場合：

|        |  |
|--------|--|
| 検査     | 検査の種類を1つ選択して下さい。                                   |
| 検査の実施日 | 検査日を選択して下さい。<br>CTとMRI共に実施している場合、手術日に近い日付を入力して下さい。 |
| 同定可能   | 同定可能か状態を選択して下さい。<br>「その他」の場合、詳細を自由記載欄に記入して下さい。     |
| 部位     | 複数選択することができます。<br>必要であれば、コメント欄に記入して下さい。            |



## 6. 1. 7 手術情報

| 項目     | 内容   |
|--------|--|
| 手術開始日時 | 手術開始日時を入力して下さい。<br>時間を入力・変更した場合は、「手術時間計算」ボタンをクリックして下さい。  |
| 手術終了日時 | 手術終了日時を入力して下さい。<br>時間を入力・変更した場合は、「手術時間計算」ボタンをクリックして下さい。  |
| 手術時間   | 《手術開始日時》、《手術終了日時》を記入後、[手術時間計算]ボタンをクリックして下さい。時間が自動計算されます。<br>正しくない値を入力された場合、「-」（半角ハイフン）が表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 時間が全く入力されていない場合</li> <li>・ 年月日時分の指定が不十分な場合</li> <li>・ 開始時間より終了時間の方が早かった場合</li> </ul> |
| 術中輸血量  | 整数で入力して下さい。不明の場合は「-」（半角ハイフン）を入力して下さい。  |
| 治療方法   | 「Open Surgery」、「TEVAR」いずれかを選択して下さい。<br>⇒ 「Open Surgery」の場合は、[手術（Open Surgery）情報]のページを入力して下さい。<br>⇒ 「TEVAR」の場合は、[手術（TEVAR）情報]のページを入力して下さい。  |





### 6. 1. 9 手術 (TEVAR) 情報

※ [手術情報] 《治療方法》で「TEVAR」選択している場合のみ入力可能です。

| 項目           | 内容   |
|--------------|--|
| Landing zone | 中枢側と末梢側、それぞれ該当個所を選択下さい。複数選択可能です。<br>Zoneについては、「参照」ボタンを参照下さい。 |
| 頸動脈バイパス術     | 「あり」の場合、《詳しい術式》を記載下さい。                                       |
| 腹部動脈バイパス術    | 「あり」の場合、《詳しい術式》を記載下さい。                                       |
| CA           | 閉鎖の有無を選択して下さい。   |
| RRA          | 閉鎖の有無を選択して下さい。   |
| SMA          | 閉鎖の有無を選択して下さい。   |
| LRA          | 閉鎖の有無を選択して下さい。   |